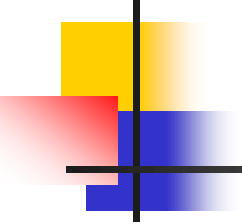


社会福祉協議会の仕事



南相馬市社会福祉協議会
地域福祉課 佐藤 清彦



はじめに・・・

社 会福祉 協 議会



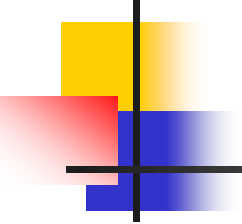
しゃ きょう

「社 協」



愛称です！

おぼえてくださいね!!



「福祉」とは？

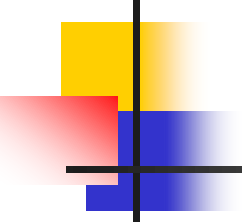
誰もが！

① つうに

② らせる

③ あわせ

みんなで考えること



社協がめざすもの

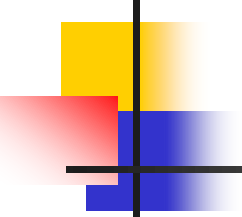
誰もが安心して暮らせる
支えあいのまちづくり

★社協の位置づけ…

社会福祉法第109条

- 各市町村に一つの社協。(全国ネットワーク)
- 地域福祉の推進を目的とする。(地域福祉の中核)
- 区域内の 社会福祉事業 又は 更生保護事業を経営する者の過半数が参加。(住民参加、地域のネットワーク)

☆非営利の民間組織



社協のしくみ

☆会 員【社協会費】

多くの市民が会員となり「会費」を納め、社協活動を支えています。

☆理事会（理事 15名）

社協事業について検討し、実施決定を行う機関です。

☆評議員会（評議員 31名）

社協の事業内容について協議し、より良い事業を行うための提案を行う機関です。

※理事・評議員は、市内の関係機関や団体の方々に構成されています。

南相馬市社協 組織体制

(平成27年5月)

職員数 149名
(男性30名・女性119名)

定数内 48名
嘱託職員 73名
臨時職員 2名
非常勤職員 26名

理事 15名

会長 1名

副会長 2名

常務理事 1名

監事 2名

評議員 31名

総務課

地域福祉課

原町地域・小高地域・鹿島地域

高齢者等サポートセンター

災害復興復旧ボランティアセンター

生活支援相談室

地域包括支援センター

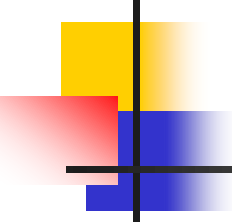
児童館

在宅福祉課

- ・居宅介護支援事業所
- ・訪問介護事業所
- ・居宅介護事業所
- ・訪問入浴介護事業所
- ・通所介護事業所

事務局
長

事務局
次長



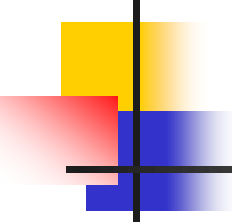
社協の仕事

総合相談

人には言えない、生活上のいろいろな悩みごとの相談にのり、一緒に解決方法を探します。



◎秘密は絶対に守られます。



社協の仕事

生活福祉資金貸付事業

他の貸付制度が利用できない 低所得者世帯、障がい者世帯または高齢者世帯に対し、資金の貸付と必要な相談・支援を行うことにより、経済的自立と生活意欲の助長促進 並びに 在宅福祉及び社会参加の促進 を図り、安定した生活を支援することを目的とした福祉制度です。

総合支援資金

教育支援資金

福祉資金

不動産担保型生活資金

社協の仕事

ホームヘルパー

介護の
お手伝い

日常生活にお手伝いが必要なお年寄りなどのところに訪問し、介護や家事のお手伝いをします。

買い物

食事
づくり

おそうじ
せんたく

行ってきました！



社協の仕事

訪問入浴

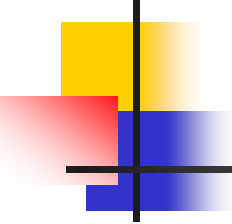
まって
ネー!



ねたきりのお年寄りなど、一人でお風呂に入ることが
難しい人のため、「入浴車」が訪問して、家の中で
お風呂に入ることを、お手伝いします。

「入浴車」には、浴槽やお湯、シャンプー、
タオルなど、お風呂に必要な道具が、
すべて積んであります。





社協の仕事

デイサービスセンター（小高・鹿島）

日常生活に支えが必要なお年寄りが通う施設です。

入浴や昼食のお世話、レクリエーションなどが行われ、
一日を楽しく過ごしています。

※送迎も行っています。



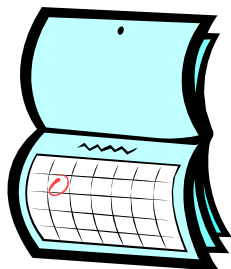
社協の仕事



ケアマネジャー

お年寄りの **介護（支援）の計画**を立てる人です。

- いろいろな福祉のサービスを知っていて、その人一人ひとりにあったサービスの組み立てを行います。



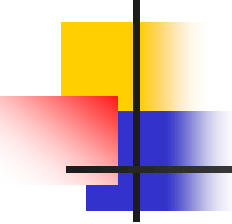
社協の仕事

地域包括支援センター（市委託事業）

お年寄りやその家族の様々な相談にのり、福祉サービスなどを利用するためのお手伝いをを行います。



「地域包括支援センター」は、
原町に2ヶ所、小高・鹿島に各1ヶ所
あります。



社協の仕事

高齢者の交流事業

●ひとり暮らしの高齢者や、高齢者のみ世帯の方たちを対象した交流事業（年2回）

●ニコニコ元気塾（鹿島区）

引きこもりがちな高齢者を対象に、介護予防を目的とした交流事業（週1回）

核家族化が進み、
ひとり暮らしのお年寄りなどを、地域で見守ることが必要になってきています。

社協の仕事



高齢者の生きがいのための活動

「老人クラブ活動の支援」

スポーツ
大会

地域貢献

- **健康**・・・いつまでも健康でいられるように、健康づくり活動を行っています。
- **友愛**・・・地域の仲間同士でたすけあうための活動を行っています。
- **奉仕**・・・地域のために、そうじなどの奉仕活動を行っています。

ゲートボール

グラウンド
ゴルフ

パーク
ゴルフ

学習会

友愛訪問

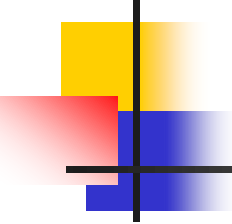
◀高齢者生きがい対策事業▶

パソコン教室

タブレット教室

パークゴルフ大会
(社協会長杯)

グラウンドゴルフ大会
(社協会長杯)



社協の仕事

障がい者のための事業

《手話奉仕員派遣事業》

耳の不自由な人のために、手話ができる人が
会話のお手伝いにいきます。

《声の広報》

目の不自由な人のために、「広報」をテープに録音
して届けます。

《手話奉仕員 養成講座》

- 手話通訳ができる人を増やすための講座

手話通訳の活動を希望する人を対象に開催。

（入門編・基礎編の2年間コース）

《やさしい手話教室》

- 手話に興味をもってもらうための講座

広く市民を対象に、夏休み期間中に開催。

《朗読講習会》

- 「声の広報」の読み手を増やすための講座

広く市民を対象に開催。（年1回）

《福祉用具の貸出》

「車いす」 や「電動ベッド」などを貸しています。



車の貸出
もあります

車いすのま
ま乗れる

《障がい者の交流事業》



たくさんの仲間と、スポーツや歌やダンス
などで、1日を楽しく過ごす行事を行います。



社協の仕事



子育て支援事業

《なかよし親子ふれあい事業》

《ひとり親世帯交流事業》



たくさんのおともだちや、地域のボランティアさんと、楽しく交流します。

ファミリーサポート事業

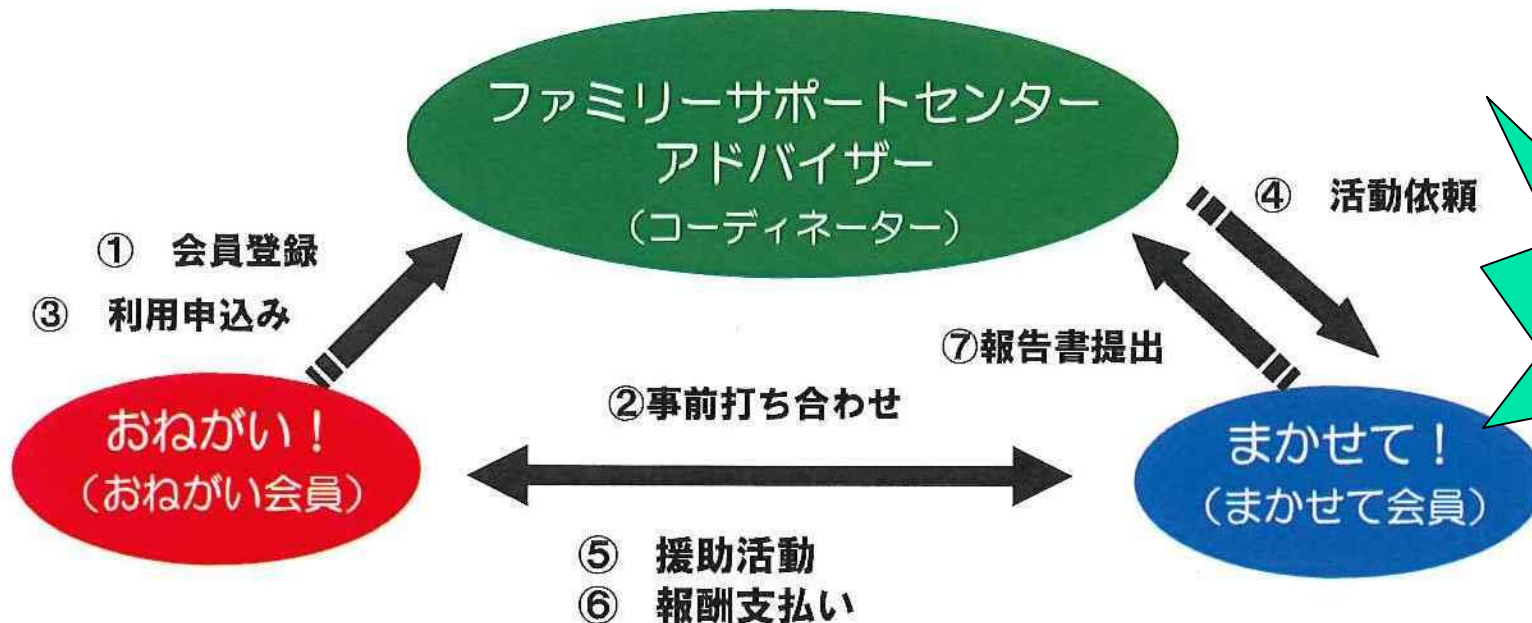
子育ての手助けをしてほしい方（おねがい会員）に、子育ての手助けをしたい方を紹介し、相互の信頼と合意のうえで、一時的に子どもを預かり育児の援助を行います。

ファミリーサポートセンターは、両方の橋渡しをします。



※ 会員登録料は、無料です。

ファミリーサポートセンターのしくみと流れ



**担い手
不足!!**

社協の仕事

高平児童館



児童館・児童センター

放課後、小学校の児童が通い、
いろいろな遊びをして過ごしています。



おかえりー!!



仲町児童センター



南相馬市には、
児童センター(クラブ)が
合計**15ヶ所**あります。

社協の仕事

共同募金

- ・ 赤い羽根 共同募金（10月～12月）
- ・ 歳末たすけあい募金（12月）

集められた募金は、福島県内及び南相馬市内で、
様々な「**地域福祉活動**」に活用されます。



ありがとう
ございます!

毎年、たくさんの人たちに協力をいただいています。

社協の仕事



- ・赤十字事業への協力をお願いしています。(寄付金など)
- ・火事などにあった家のお見舞いをしています。
- ・献血への協力をおこなっています。
- ・各種講習会をおこなっています。



災害救護
Disaster Relief



国際活動
International Activities



医療事業
Medical Services



看護師等養成
Training the Nurses



赤十字の活動は一人ひとりの
やさしさに支えられています

血液事業
Blood Programme



講習普及事業
Safety Services

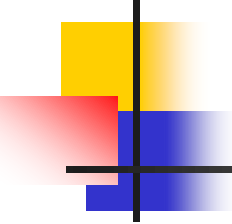


青少年赤十字
Junior Red Cross



社会福祉事業
Social Welfare Services





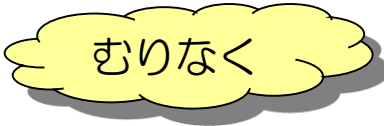
社協の仕事

ボランティア活動の推進

- ボランティアってなに？
- ボランティアをしたい
- ボランティアをさがしてます



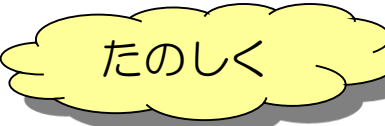
あなたにあった
ボランティア
きっと
見つかります。



むりなく



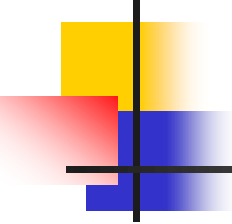
きがるに



たのしく



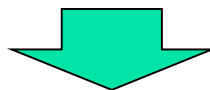
ボランティアの元気が、まちを元気にします！



災害ボランティアセンター

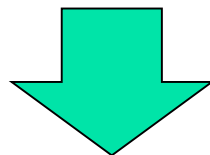
3.1.1

災害ボランティアセンター



生活復興ボランティアセンター

生活支援相談室



警戒区域
再編

災害復旧復興ボランティアセンター

災害ボランティアセンターの活動（～平成23年7月31日）

南相馬市災害ボランティアセンター（全体）

- ・ボランティア延人数 19,771人（県内6,290人・県外13,481人）
- ・ニーズ件数 1,979件

原町区

- ・ボランティア延人数 12,641人
（県内4,090人・県外8,551人）
- ・ニーズ件数 1,348件

鹿島区

- ・ボランティア延人数 7,130人
（県内2,200人・4,930人）
- ・ニーズ件数 631件

主なニーズ内容

- ・がれき撤去 ・泥出し ・流出物洗浄/展示 ・避難所運営補助
- ・在宅要援護者支援 ・支援物資配布/整理 ・託寺（たくじ）
- ・避難所から病院/入浴施設へ送迎（原町） ・ひまわりプロジェクト
- ・復興イベント補助 など







**今も たくさんのご支援を
いただいています！**



●災害ボランティア業務を通じて

全国のボランティアさんへの3つの感謝

- ①放射能の怖さを知りながら、この地に足を運んでくれたことへの感謝
- ②私達の故郷をきれいにしていただいていることへの感謝
- ③南相馬市の現状を、多くの人に正しく伝えてもらうことで、風評被害の軽減に貢献いただいていることへの感謝

社協の仕事

生活支援相談員

(平成27年6月現在 31名(実働29名))

生活支援相談室長

1名

生活支援相談室長補佐

1名

1班・生活支援相談員 7名

受持ち仮設戸数 1153戸
借上げ住宅世帯数 89世帯

2班・生活支援相談員 7名

受持ち仮設戸数 1285戸
借上げ住宅世帯数(相馬市)368世帯

3班・生活支援相談員 7名

受持ち仮設戸数 701戸
借上げ住宅世帯数 1213世帯

4班・生活支援相談員 6名

受け持ち災害公営住宅 178戸
再建住宅



23名体制 (H26) から

45名体制へ！

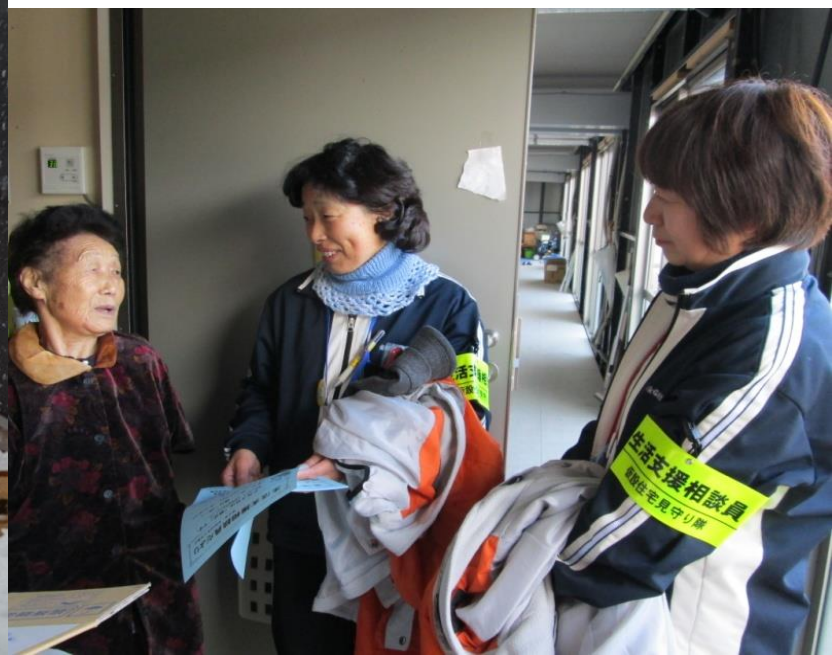
生活支援相談員とは

- ・阪神淡路大震災や新潟中越沖地震においても、社会福祉協議会にこうした職員が配置され、大きな成果をあげた。
- ・制度に基づいて行うサービスや支援ではないが、社会福祉協議会の役割やこれまでの取り組みを踏まえて、国が予算化したもの。

○被災者の生活課題・福祉課題の把握を行い、支援を要する人に対して、必要なサービス活動ができるよう、相談や調整を行うとともに、既存のサービス・活動で対応できないニーズについて、自ら支援を行う。

また、要援護者に寄り添って、個々のニーズに応える支援（個別支援）を通してその自立を促進するとともに、住民同士のつながり、助け合いの活動の支援（地域支援）を行う。

○いのちをつなぐ、重要な役割



孤独死をなくそうと奮闘

孤独死が起こる

新聞に大きく報道

孤独死をなくそうと意地になる

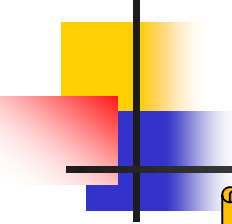
見守りは、安否確認か？

現場はがんばっている。

孤独死が起こる

○災害公営住宅での見守りは？





社協の仕事

New! 平成27年4月1日よりスタート！

生活困窮者自立支援事業

《理 念》

★生活困窮者の自立と尊厳

- ・ ワンストップの総合相談
- ・ 包括的・伴走型の支援

★地域づくり

◎自立相談支援事業

- 生活保護にならないように、「第2のセーフティーネット」を敷く。
- 就労のための支援をする。
- 生活面のサポートをする。

「経済的な困窮」だけが対象か？

生活困窮者・・・

- 地域（社会）から孤立している
- 複合的な課題を抱えている
- 世代間で連鎖する（子どもの貧困）
- 既存の制度では対応しづらい
（制度の狭間）

◎課題を解決するために・・・

既存の制度、公・民が一体となれるか！？

南相馬市の社会資源は？開発力は？

住居の確保

就労(中間)支援

食料支援（フードバンク） ひきこもり対策

住所不定の困窮者 ゴミ屋敷の対応

課題が山積！！

私たちで、できるのか？！

これまでの各分野の真価が問われる事業！

生活困窮の問題は、本人が主役！

福祉は暮らしの問題。まちのみんなが当事者！

SOSを言える、気づける 優しいまちに！
(地域のネットワークづくりを！)

「地域の誰もが安心して暮らせる
支えあいのまち」

理想が現実になるチャンス!!

社協の仕事

あんしんサポート事業



福祉サービスの
手続きが
分からない...

計画的に
お金を使いたい
けれども、うまく
いかない...

通帳などを
しまった場所を
忘れてしまう
ことが...

通帳

必要な福祉サービス利用の
手続きをお手伝いします

金銭管理の
お手伝いをします

安全な場所での
お預かりします

くらしのあんしんをおてつだい

愛称

あんしん サポート

(日常生活自立支援事業)



社会福祉
法人 福島県社会福祉協議会

知的障がい者 や 精神障がい者などで、福祉サービスなどの利用を自分で決めることが難しくなってきた人のために、日常の生活のお手伝いをします。

●必要な福祉サービスの申し込みや、料金の支払いを、本人の代わりにおこないます。

●生活に必要なお金の出し入れを、本人の代わりに、銀行や郵便局に行っておこないます。

●大切な書類等（通帳や印かん）を、なくさないように預かります。

利用者が抱える課題

全社協利用者調査から

1. 金銭管理

- ガス・電気・水道などを止められるライフラインに関わる項目や、家賃の支払いの滞納など、自身の生命保持や居所の確保が困難となる状況。
- 金融機関等への負債、度重なる訪問販売契約、収入に見合わない使途不明金など、他者からの金銭等の搾取や権利侵害が生じている状況。
- 通帳や印鑑などの管理が困難、収入に見合った支出ができない状況。

利用者が抱える課題

全社協利用者調査から

2. 衣食住の管理

- 衣類の管理や身の清潔保持に課題のある状況や、食事の内容や調理の方法などに課題のある状況。
- 住居の清掃がなされていないなどの問題や、火事の危険性や水漏れの問題。

3. 社会資源(フォーマルな社会資源)

- 公的機関が提供するフォーマルな社会資源の利用が適切になされていない状況。

利用者が抱える課題

全社協利用者調査から

4. 社会資源(インフォーマルな社会資源)

- 家族や親族が日常生活の手助けをすることが困難。家族・親族が身近にいても関係性が悪いことや家族自体が多問題を抱える状況。
- ほとんど外出しない、他者の関与に拒否的など孤独・孤立している状況。

5. 情報の獲得・意思の伝達

- 頻繁はものの忘れ、もの盗られ妄想がみられたり、一時的に混乱してパニックになる状況や、郵便物の内容の理解が困難であったり、署名等ができない状況。

6. 金銭的・物質的な搾取等の虐待

◎判断能力が低下しても 安心して暮らせるために

制度

地域の見守り
・支えあい活動

各種福祉サービス

あんしんサポート

成年後見制度

実施主体

地 域

市役所・
社会福祉事業所 等

社会福祉協議会

家庭裁判所

担い手

福祉委員会・
ふれあいサロン

行政区長・
民生児童委員

地域住民・
ボランティア など

ケアマネジャー、
ホームヘルパー、
各種相談員 …

専門員(社協)

生活支援員

親族後見人、
専門家後見人
(弁護士等)、
法人後見人

市民後見人



必要なもの

- 「発見～共有～解決」
（ネットワーク）
- 「市民参加」
（権利擁護の社会化）
- 「プラットホーム」
（権利擁護センター等）

◎一人ひとりの権利が守られた上で
初めて福祉サービスが成り立つ！

◎強い地域をつくる
「しぐみ」が必要

くらしのあんしん おてつだい講座

(市民後見人養成講座)



認知症の高齢者や障がいをお持ちの方など、
身近に困っている方はいませんか？
支える「しくみ」を一緒に考えましょう！！

◆日時 平成26年 10月 9日 (木)
13:30~15:30

◆会場 原町生涯学習センター (サンライフ南相馬)

◆内容

時間	内容	講師
13:30 ~ 14:15	① 寸劇「劇団あんサポ」 生活の困りごとを抱える人をどう支えるか、 寸劇を通して学びます。	県社協
14:15 ~ 15:15	② 講義「成年後見制度」と「日常生活自立支援事業」 制度が必要になってきた背景と、福島県における 取り組みを紹介します。	県社協
15:15 ~ 15:30	③ 南相馬市での取り組み ・南相馬市における「日常生活自立支援事業」の現状と 課題を報告します。 ・アンケート	南相馬市 社協

【参加申込み】 9月22日 (月) まで
南相馬市社会福祉協議会 地域福祉課 TEL 0244-24-3415

○主催：南相馬市社会福祉協議会、南相馬市民生委員児童委員連絡協議会、福島県社会福祉協議会
○後援：南相馬市

くらしのあんしん おてつだい講座 (権利擁護入門講座)

講談で学ぶ 成年後見制度

●講師 神田 織音 さん



プロフィール

経歴 高校時代から芝居の勉強を始める。
その後、約十年芝居に携わる。
1999年4月 神田香織に入門
講談協会所属 (芸名 神田 おりね)
1999年9月 前座
2003年4月 ニツ目昇進 (芸名 神田 織音)
2011年4月 真打昇進
※2006年12月から横浜市社会福祉士会と協働し、
全国各地で「成年後見制度講談」を実施し、好評を得ている。
趣味 芸術鑑賞・民謡三味線・里帰り
特技 剣道二段・カラーコーディネイト1級



◆日時 平成27年 10月 7日 (水)
13:30~15:00

◆会場 原町生涯学習センター (サンライフ南相馬)
南相馬市原町区小川町322-1 【入場無料】

◆講談演目 第一話 認知症の老姉妹を食い物に
第二話 経済的虐待を防ぐために
第三話 ナオト君だって一人の人間なんだよ

【参加申込み】 9月25日 (金) まで
南相馬市社会福祉協議会 地域福祉課 TEL 0244-24-3415

●主催：南相馬市社会福祉協議会・南相馬市民生委員児童委員連絡協議会
●後援：南相馬市
●講談台本作成：NPO法人 よこはま成年後見つばさ

地域福祉を支える活動

地域間三世代交流事業

南相馬市 子育て応援基金 助成事業

行政区などが中心となり、地域の人たちの交流を広めるための活動をしています。



地域福祉を支える活動

ふれあいサロン事業

同じ地域の住民同士がつどい、自由な雰囲気交流できる「住民相互の支えあい活動」です。

引きこもりや孤立の防止、介護予防、地域の福祉力の向上など、いろいろな効果が期待されています。



地域福祉を支える活動

地区福祉委員会 (小地域ネットワーク活動)

各種研修会

自分たちの住む地域の生活課題を、住民自ら解決するために、社協や地域のいろいろな人たちといっしょに考え、その地域に合った福祉活動をおこなっている団体です。

高齢者の交流会

見守り・声かけ 活動



ふれあいサロン

南相馬市には、
10地区で組織されています。

地域福祉を支える活動

民生委員・児童委員

各地域に1人づつ
います。

地域の人たちの生活の幸せを願い、ボランティアで
いろいろな活動をおこなう人たちです。

子育て

ボランティア

子どもからお年寄りまで、
幅広くいろいろな相談に
のっています。

介護

家族

社協や関係者と一緒になって、問題の解決方法を考えます。

市民の生活を支えるしくみ

地域包括ケアシステム

- 団塊の世代が75歳以上となる2025年を目途に、重度な要介護状態となっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、**住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムの構築を実現**していきます。
- 今後、認知症高齢者の増加が見込まれることから、認知症高齢者の地域での生活を支えるためにも、地域包括ケアシステムの構築が重要です。
- 人口が横ばいで75歳以上人口が急増する大都市部、75歳以上人口の増加は緩やかだが人口は減少する町村部等、**高齢化の進展状況には大きな地域差が生じています。**

地域包括ケアシステムは、**保険者である市町村や都道府県が、地域の自主性や主体性に基づき、地域の特性に応じて作り上げていくことが必要です。**

地域包括ケアシステムの姿



南相馬は…

家族が離ればなれ…

この先の不安
ストレス

賠償金の問題

時間の経過とともに、一人ひとりの問題に。
完全な解決は困難に…

超高齢社会

心の病

体力低下

人材(担い手)不足

- 身内の関わりが希薄になった。家族の意見がバラバラ。
- (広義の)生活困窮者が増えてきている。制度につながらない人。
- 自分たちの問題・地域の問題として考えてもらうには？
- 地域住民相互のつながりを築くには？

「人を救うのは人のつながり！」

地域福祉とは

地域福祉の目的は、高齢、障害、その他のさまざまな事情から福祉サービスを必要とするようになって、これまでつくりあげてきた家族、友人、知人との関係を保ち、文化やスポーツ、芸術、趣味などの社会的な活動に参加できることで、誰もが自分らしく、誇りをもって、まちの一員として普通の生活を送ることができるようになることです。

地域福祉を進めるためには、在宅での暮らしを支援するいろいろな福祉サービスを整備することに加え、地域の人々の結びつきを深めるために助け合いや交流活動を盛んにすること、道路、公園、商店街などを誰もが利用しやすいものとするなどが、とても大切です。

地域福祉の実現には、一部の福祉関係の専門機関だけでなく、ボランティア活動やまちづくりに取り組む市民の方々、保健・医療、住宅、建設、商工業にたずさわるさまざまな専門家、団体の方々など、多くの人の協力が必要です。

(全国社会福祉協議会 ホームページより引用)

「まちのみんなが主役！」

誰もが安心して暮らせる
支えあいのまちづくり

生活の困いごとの相談は・・・

★ 南相馬市社会福祉協議会

〒975-0011 南相馬市原町区小川町322-1

TEL 24-3415 FAX 24-1271

《ホームページ》 <http://www.m-somashakyo.or.jp>

《メール》 shakyo@m-somashakyo.or.jp



● 小高区福祉サービスセンター

(再開 準備中)

● 鹿島区福祉サービスセンター

〒979-2334 南相馬市鹿島区西町2-117

TEL 46-5354 FAX 46-1550

● 原町区福祉サービスセンター

〒975-0011 南相馬市原町区小川町322-1

TEL 24-3415 FAX 24-1271



心ひとつに！世界に誇る 南相馬の再興を！